

中学生男子県選抜を特別表彰

2015年度県協会表彰

2015年度県協会表彰の受賞者が決まった。小学生から一般までの1団体、1ペア、12人。昨年12月末に沖縄県浦添市で開かれたJOCジュニアオリンピックカップ2015に2年連続出場した中学生男子県選抜を特別表彰することになった。授賞式は今月27日、日本リーグが開催される広島市東区スポーツセンターで行われる。

■表彰者一覧■

- ▽一般
 - ・男子 野村 浩輝 (湧永製菓)
 - ・女子 毛利 久美 (広島メイプルズ)
- ▽大学生
 - ・男子 松田 一真 (広島大4年)
 - ・女子 藤原 万以 (広島大3年)
- ▽高校生
 - ・男子 中山 翔太 (向原高3年)
 - ・女子 山下 綾香 (山陽高3年)
- ▽中学生
 - ・男子 廣上 永遠 (呉中央中)
 - ・女子 村上 優梨 (メイプルJr 江波中3年)
- ▽小学生
 - ・男子 姉ヶ山 怜 (安芸高田HC 小田東小6年)
- ▽優秀指導者
 - ・小学生 堀越健太郎 (安芸高田HC)
 - ・中学生 竹本 秀樹 (甲田中教)
 - ・高校生 櫻 祐介 (向原高教)
- ▽優秀審判員
 - ・佐々木皇介=国際 (山陽高教)
 - ・馬場 智也=A級 (加納化成)
- ▽特別表彰
 - ・中学生男子県選抜
JOCジュニアオリンピックカップ大会に
2年連続4度目の出場

全国大会初出場のメイプルジュニア



春の全国中学生選手権県予選

男子は3年ぶり甲田中

第11回春の全国中学生選手権2015県予選は1月10、11の両日、呉オークアリーナで開かれ、男子は甲田中が3年ぶり5度目の優勝(出場は6度目)を飾り、女子は広島メイプルレッズジュニアが初優勝した。

男女とも1位が3月26日から富山県氷見市の氷見ふれあいスポーツセンターなどでの全国大会に出場する。

男子の決勝はともに大差で勝ち上がってきた甲田中とメイプルレッズジュニアの顔合わせとなった。甲田中は前半で大きくリードした。後半はメイプルレッズジュニアが反撃、拮抗した展開となったが、甲田中が前半の大量リードを守り切って3年ぶりの頂点に立った。

女子は4年ぶりの出場を狙う亀山中と初の代表を目指すメイプルレッズジュニアとの対戦となった。

メイプルレッズジュニアは前半に優位に立ち、後半の亀山中の猛反撃をしのぎ切って、うれしい初の全国大会出場を勝ち取った。

前回まで3年連続の全国大会に出場していた甲田中は、初戦は己斐中を大差で退け準決勝に進んだ。しかし決勝進出をかけた亀山中との一戦で競り負け涙を飲んだ。

メイプルジュニア初の代表



高校男子は広
呉地区室内大会

■呉地区室内大会■ (1月9日・呉オークアリーナ)

- 【中学男子】
- ▽1回戦
呉中央 27 (11-7, 16-8) 15 昭和北
片山中 31 (18-8, 13-14) 22 昭和
- ▽3位決定戦
昭和北 18 (8-9, 10-7) 16 昭和
- ▽決勝
呉中央 25 (11-7, 14-9) 16 片山
- 【中学女子】
- ▽決勝
昭和北 32 (16-1, 16-0) 1 昭和
- 【高校男子】
- ▽1回戦
三津田 16 (7-8, 9-6) 14 如水館
- ▽準決勝
呉工 21 (13-5, 8-11) 16 三津田
広 34 (14-6, 20-5) 11 呉港
- ▽決勝
広 24 (10-7, 14-11) 18 呉工
- 【高校女子】
- ▽決勝
三津田 23 (11-6, 12-10) 16 清水が丘

★甲田中★

- | No | 選手名 |
|----|---------|
| 1 | 谷本 翔希 2 |
| ② | 姉ヶ山 京 2 |
| 3 | 住吉 連 2 |
| 4 | 稲垣 真宏 2 |
| 5 | 小先 勇輝 1 |
| 6 | 前川 大樹 1 |
| 7 | 首藤 岳飛 1 |
| 8 | 浅井 天汰 2 |
| 9 | 大田 義也 1 |
| 11 | 原田 晋平 1 |
| 12 | 大立 浩史 2 |
| 16 | 笹村 拓斗 1 |

の男子
甲田優
中勝

◇男子決勝メンバー

★メイプルジュニア★

- | No | 選手名 | 学校名 |
|----|-------|------|
| 1 | 増野 玲音 | 戸坂中1 |
| 2 | 松村 篤 | 通津中2 |
| ⑤ | 河野 想大 | 戸坂中2 |
| 6 | 井手虎太郎 | 古田中2 |
| 7 | 林原 空翔 | 白岳中1 |
| 8 | 中村 権一 | 岩国中2 |
| 9 | 荒瀬 廉 | 戸坂中1 |
| 11 | 山下 倅輝 | 井口中1 |
| 12 | 風呂内海渡 | 片山中1 |
| 14 | 小澤 誠介 | 向原中1 |

■春の全国中学生選手権県予選成績■

- 【男子】
- ▽1回戦
片山中 33 (16-4, 17-7) 11 誠之中
メイプルJr 45 (20-2, 25-1) 3 昭和北中
呉中央 25 (15-3, 10-9) 12 修道中
- ▽準決勝
甲田中 45 (24-3, 21-5) 8 片山中
メイプルJr 32 (17-6, 15-10) 16 呉中央中
- ▽決勝
甲田中 27 (14-7, 13-12) 19 メイプルJr
- 【女子】
- ▽1回戦
昭和北中 27 (16-4, 11-1) 5 誠之中
甲田中 23 (10-8, 13-3) 11 己斐中
- ▽準決勝
メイプルJr 25 (13-0, 12-3) 3 昭和北中
亀山中 19 (10-9, 9-6) 15 甲田中
- ▽決勝
メイプルJr 12 (8-2, 4-6) 8 亀山中

★亀山中★

- | No | 選手名 |
|----|----------|
| 1 | 山根 音乃 2 |
| 2 | 佐藤 耀 2 |
| 3 | 岡田 夢夏 1 |
| 9 | 渡部 琴美 1 |
| ⑩ | 礪川 さくら 2 |
| 13 | 日高史由里 1 |
| 14 | 岡村 優衣 1 |

◇女子決勝メンバー

★メイプルジュニア★

- | No | 選手名 | 学校名 |
|----|-------|-------|
| 1 | 山崎 美優 | 向原中2 |
| ③ | 倉岡 愛実 | 己斐上中2 |
| 4 | 伊藤 優香 | 己斐上中2 |
| 15 | 池元 千紜 | 向原中1 |
| 16 | 小田 彩香 | 通津中1 |
| 17 | 新矢 愛香 | 翠中2 |
| 18 | 井手元美咲 | 天応中1 |

(注) ○数字は主将、選手名右の数字は学年

パワフル高山 通算 400 得点

メイプル
歴代9人目

日本リーグ女子開幕

日本リーグ女子が開幕。新生メイプルレッズは6試合を終え3位につけている。昨シーズン終了時点で通算400得点にあと15と迫っていた高山智恵は名古屋と三重戦で15得点をマークして到達した。チームでは呉成玉ら過去8人が400得点以上を記録しており、現役では大前に次ぎ2人目。



■メイプルレッズ成績■ 第9週現在

○32 (18-6, 14-12)	18 HC名古屋
○20 (11-11, 9-6)	17 三重
●14 (5-14, 9-8)	22 オムロン
●17 (9-10, 8-9)	19 飛騨高山
○39 (21-7, 18-10)	17 HC名古屋
●11 (8-12, 3-10)	22 ソニー

■日本リーグ女子■ 第9週第1日終了現在

	試	勝	分	敗	勝点	得点	失点	差
①北国銀行	5	5	0	0	10	143	74	69
②オムロン	5	5	0	0	10	117	69	48
③メイプルレッズ	6	3	0	3	6	133	115	18
④ソニー	4	2	1	1	5	80	69	11
⑤飛騨高山	5	1	1	3	3	67	108	-41
⑥三重	5	1	0	4	2	96	110	-14
⑦HC名古屋	6	0	0	6	0	96	187	-91

★大前が現役復帰 今シーズンからコーチに専念の大前典子が現役に復帰した。4試合目の飛騨高山戦でさっそくコートに立ち、1得点を挙げた。若返ったチームでのけん引役として期待されている。

男子も再開 湧永は北電に勝ち5勝目

中断していた男子も再開、湧永製薬は1月30日、2巡目の初戦となる北陸電力と対戦、野村、坂本らの活躍で31-23(前半11-11)で勝ち5勝目を挙げた。

この日試合のなかったトヨタ自動車東日本を抜き、プレーオフ進出圏内の4位に浮上した。

■日本リーグ男子■ 第9週終了現在

	試	勝	分	敗	勝点	得点	失点	差
①大崎電気	8	6	1	1	13	252	196	56
②トヨタ車体	8	6	1	1	13	232	196	36
③大同特殊鋼	8	5	1	2	11	225	203	22
④湧永製薬	9	5	1	3	11	254	228	26
⑤トヨタ自動車	8	5	0	3	10	199	203	-4
⑥琉球	8	3	0	5	6	209	224	-15
⑦トヨタ紡織	9	3	0	6	6	222	258	-36
⑧豊田合成	9	3	0	6	6	259	267	-8
⑨北陸電力	9	0	0	9	0	205	282	-77



会場には2年ぶりJ1王者に返り咲いた選手らをたたえようと600人近いファンやサポーターが詰めかけ、熱い熱気に包まれた。

高山、松村両選手は加盟するトップス広島を代表して選手らを励ました。その後は森保監督や主将の青山敏弘選手らと記念写真に納まったり、なごやかなひとときを過ごした。

昨シーズンJリーグ王座に就いたサンフレッチェ広島を励ます会が1月18日、広島市内のホテルで開かれ、広島メイプルレッズの高山智恵、松村杏里両選手が森保一監督、選手会長の千葉和彦選手に花束を贈り、2連覇へエールを送った。

サンフレッチェ連覇 待つてます
メイプル高山・松村選手
励ます会でエールを交換

■YEGカップ小学生大会 成績■

【男子】

▽リーグ戦

呉ジュニアHC8-4メイプルレッズジュニア
安芸高田HC14-12呉ジュニアHC
下松ジュニア18-11呉ジュニアHC
岩国レインボーキッズ13-11呉ジュニアHC
IDBスポーツクラブ16-8呉ジュニアHC
安芸高田HC16-13メイプルレッズジュニア
下松ジュニア15-13メイプルレッズジュニア
メイプルレッズジュニア8-8岩国レインボーキッズ
IDBスポーツクラブ16-11メイプルレッズジュニア
下松ジュニア14-13安芸高田HC
安芸高田HC16-13岩国レインボーキッズ
IDBスポーツクラブ13-6安芸高田HC
下松ジュニア13-10岩国レインボーキッズ
IDBスポーツクラブ21-10下松ジュニア
IDBスポーツクラブ21-11岩国レインボーキッズ
※順位 ①IDBスポーツクラブ5勝②下松ジュニア4勝1敗③安芸高田HC3勝2敗④岩国レインボーキッズ1勝1分け3敗⑤呉ジュニアHC1勝4敗⑥メイプルレッズジュニア1分け4敗

【女子】

▽リーグ戦

広島県選抜12-8下松ジュニア
岩国レインボーキッズ12-7広島県選抜
IDBスポーツクラブ16-5広島県選抜
岩国レインボーキッズ21-11下松ジュニア
IDBスポーツクラブ19-5下松ジュニア
岩国レインボーキッズ12-10IDBスポーツクラブ
※順位 ①岩国レインボーキッズ3勝②IDBスポーツクラブ2勝1敗③広島県選抜1勝2敗④下松ジュニア3敗

リオを目指し 最後の挑戦…

おりひめ広島合宿

リオデジャネイロ・オリンピックへの最後のチャンス、3月の世界最終予選(フランス)に出場する女子日本代表「おりひめジャパン」が1月24日から4日間、広島で強化合宿を行い、戦術などさらなるレベルアップに取り組んだ。

参加したのはメイプルレッズの松村杏里ら海外組を除く14人。シュートを持ち込むパスのタイミングなどを栗山雅倫監督がきめ細かく指示しながら熱心に取り組んだ。

会場は広島グリーンアリーナと佐伯区スポーツセンター。あいにく広島地方は今冬一番の寒気に襲われたが、選手らはそれを吹っ飛ばすように館内は熱気に包まれていた。

栗山監督は「戦術を浸透させ、リオ切符を取りにいく」と強い決意を披露した。



▲栗山監督(右端)の細かい指導のもと、戦術練習に励むおりひめジャパン

男子・安芸高田、女子・県選抜が3位 YEGカップ小学生ハンドボール大会

岩国商工会議所青年部が地域の小学生たちにスポーツの試合が出来る機会を与えようと2013年に始まった岩国YEGカップ小学生スポーツ・ハンドボール大会が1月23日、岩国市総合体育館を会場に行われた。今回が2度目。

男子は地元の岩国から岩国レインボーキッズ、IDBスポーツクラブのほか下松ジュニアに加え、広島から安芸高田HC、広島メイプルレッズジュニア、呉ジュニアHCの6チーム、女子は山口県内のチームとメイプル、安芸高田の広島県選抜が参加、リーグ戦形式で戦った。

男子の安芸高田HC、女子の県選抜がともに3位となった。男子の呉ジュニアHCは5位、メイプルレッズジュニアは6位。優勝は男子がIDBスポーツクラブ、女子は岩国レインボーキッズだった。

男子3位の安芸高田HC



女子3位の広島県選抜

